

日本共産党県議会議員

見える
身近な
みんなの県政を



みわ由美 ホット通信

再刊第2号 2008年1月20日
日本共産党みわ由美事務所
Tel-349-1544 Fax 047-349-2293
〒270-2252 松戸市千駄堀 1810-2
<http://www.jcp-chibakengikai.jp/>

志位和夫 党委員長
衆院議員
がお話します

大運動の年
勝負の年



松戸の皆さん
ぜひお会い
しましょう

—日本共産党大演説会—

3月8日(土)
午後2時～

新しい政治つくる歴史的転機の今を語ります

松戸市森のホール21

「普通の生活に戻りたい」
年末にみわ事務所に届いた手紙

「大卒後正社員でしたが、母が突然倒れ、派遣に……。何とか脱却し、普通の生活に戻りたいが、まずは一歩が踏み出せず……。前向きなご返事を。みわ殿

お手紙には、「月に10、15日しか、仕事がない」「体力的にもハードで、社会保険はなし」

夢

あきらめないで
コーナー

党青年支部の手取りプラカード。

みわ県議は、駅で青年らと共に、労働相談やネットカフェ調査アンケートを行い、生の声がしばしば寄せられています。

《なくせ貧困》 どうする

派遣

正社員化 均等待遇

日本共産党
昨年来に緊急提案

日本共産党の労働者派遣法改正要求(骨子)

初ヘルメント

人の役に立つ公共事業に

県議会で「建設・開発」の分野に初挑戦です。正直ドキドキしながら、初・ヘルメント。千葉土建組合と建設現場に入ったこと、ゼネコンや地元業者・下請け労働者の皆さんと懇談したこと、本当に忘れられません。



県が「調査」約束
一から勉強。さつそく建設労働者の福祉・退職金共済に関する問題。「建退共」をとりあげ、埼玉県と比べて千葉のずさんさを厳しく指摘。

人口が減るのに
で、巨大ダムや大型幹線道路は急ピッチで進め、進出の見込みのない大企業や大型店の呼び込み
に躍起—こんな
県政は転換を。

傍聴者も見守る中、昨年9月議会の県土整備常任委員会で調査を県に約束させたことは、大きな確信となりました。

解散・総選挙は絶好のチャンスです！もつと、政治を変えましょう。2008年、いざ挑戦の年。議会でも選挙でも、力いっぱい頑張ります。よろしくお願ひします。

高木 健市 議員
高橋 たかこ 市議
うつのま行市議
中村 たか子 市議
伊藤 幸一 市議
みわ由美 県議

お困りごと何でも相談

Tel 349-1544
Fax 349-2293

子どもだーい好き



子ども医療費 無料化

松戸市

昨年10月から

小学入学前まで実現!

千葉県の助成も
1歳上乗せさせました

次は小学6年生まで早くネッ



こんどはボクたちだよ

入学前まで助成しないのは 関東では千葉県だけ

〔乳幼児医療費助成対象年齢の状況〕(2008年4月予定含む)

対象年齢	通院		入院	
	数	都道府県名	数	都道府県名
2歳児まで	7	宮城・新潟・大阪・福岡・佐賀・宮崎・沖縄	1	福井
3歳児まで	7	千葉・青森・富山・石川・三重・熊本・福井	2	愛知・熊本
4歳児まで	2	山梨・鳥取	1	群馬
5歳児まで	2	香川・鹿児島	2	香川・鹿児島
小学入学前まで	26	(残り)	36	(残り)
それ以上	3	東京・栃木・兵庫	5	新潟・京都・東京・神奈川・兵庫

*全国では、東京都(通院・入院とも中学3年まで)栃木県・兵庫県(通院・入院とも小学3年まで)

*県内では、横芝光町・袖ヶ浦市(通院・入院とも小学6年まで)



みわ県議、子ども署名を集めてカに「待っててね。お母さんが書いてるよ」
—JR松戸駅デッキで—

日本共産党は、昨年12月議会でも、年齢拡大を要求。県は「拡大は必要だと認識している」と答

しかし同時に、「所得制限の導入や自己負担の増額を視野に入れて調整」なども答弁。あらたに必要な12億円の財源を子育て世代の負担増で賄う姿勢も…。これは許せません。

他県で実施の大企業法人事業税の超過課税を本県もすれば、265億円の財源が確保できます。

「年齢の拡大は必要」と県

「同じ子どもなのに、なぜ全国でバラバラ?」
「国の制度がないからです」

日本共産党は、全国どこでも安心して子どもが病院にかかれるよう、35年前から「子どもの医療費無料を国の制度で」と求めてきました。

しかし国が1円も出さないため、今は各自治体ごとにバラバラ。国の制度ができれば、県だけでなく、国の分も上乘せでき、対象年齢をさらに広げることが、可能です。

みわ県議の経験からも…「早期治療が一番!」 「お母さん、息ができないよお」(ぜんそくのつらさ)

3人の子育てをしながら、政治活動を続けてきたみわ県議。実は、子どもさんが小学校時代、ぜんそくの時期が…。

「背中をさすっても、『お母さん、息ができないよお』と苦しむ我が子の声。真夜中の医者通いは、絶対に忘れられない。『予防と早期治療が一番』という医者の指示どおりしたから完治した。だからこそ、お金のあるなしで子どもの生命が差別されてはならない」と、当時を思い出しながら、みわ県議。

ところが2年前県は、ぜんそく児童への医療費助成制度を廃止。許せません。これを復活させ、小学生さらに中学生までの医療費を無料にすることを実現させましょう。



新京成電鉄 さん 駅

の無人化やめて ストップ市民の会が発足



松戸新田駅の次は、上本郷駅・稔台駅・鎌ヶ谷・船橋市内含む10駅が無人化に。「昼間も、何でもインターホンなんて!」「多機能トイレも9時半から7時半まで使用禁止」「街の元気がなくなるわ…」など影響は深刻です。日本共産党は中止・撤回をめざし、力あわせて頑張ります。

あれ! 自民・民主が否決! 07/12月県議会での各党の態度は

新日本婦人の会千葉県本部から「子どもの医療費助成年齢の拡大を求める請願」が出されました。

	自民	民主	公明	共産
医療費助成を小学入学前まで早期に実施し、小学卒業までに拡充(完全無料にする)請願	×	×	○	○
松戸市に児童相談所の設置を求める請願	×	○	○	○
軍事利権疑惑の徹底究明を求める意見書	×	×	×	○
消費税増税に反対する意見書	×	×	×	○

